

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	道路区域線図作成事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	道路管理課			
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備		主管課長	遠藤 茂			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	道路境界未確定のD I D地区における市道接道者	意図	道路境界の確認を行い道路区域線図を作成し道路用地の管理等に寄与する。
事業内容	流山市道路と民地との境界について、境界立会いを行い境界位置を示す区域線図を作成する。			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和63年度から江戸川台東地区の道路区域線図作成事業に着手した。 ・平成21年度から国及び県の交付金を得て計画的に市内のD I D区域内の地区（南流山地区、西初石4丁目地区の一部）について実施した。 ・平成28年度に若葉台地先の道路について実施した。 ・平成29年度は若葉台地先の道路現況と公図の相違箇所を地図訂正を行った。 			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		実施区域	11	11	0.6	ha	
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・官民境界を示す区域線図を作成することにより道路管理の区域が明確になる。 ・私有地の登記等作業実施時の迅速化が図られる。
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		26,142,139	10,317,400	4,763,500			
事業費(b)(円)		4,921,139	3,452,400	4,092,300			
うち一般財源		1,276,139	3,452,400	4,092,300			
職員給与費(c)(円)		21,221,000	6,865,000	671,200			
人役・職員(人)		2.00	1.00	0.10			
人役・再任用(人)		2.00					
人役・臨職(人)		1.00					
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	要改善（事業は継続するが、更なる改善が必要）					

事務事業の業務改善について

今年度(H29)の改善計画	・財源となる国県交付金制度が整うまで、区域線図作成作業を休止している。	取組の課題	・事業の継続的な実施 ・国土調査法第19条第5項に規定される制度の周知
今年度(H29)に実施した取組	・法務局保管の公図を現地の状況に合わせて修正した。	今後(H30以降)の改善計画	・財源の確保に向け情報の収集 ・民間事業者が対象の19条5項制度の広報